

## 「庄原グローバル・ドローンイノベーション協議会」設立趣意書

本市のグローバル・ドローンイノベーション事業は、市の施設等を利用した「ドローン（無人航空機）」操縦者育成の場を整え、「ドローン」技術による新たな雇用創出、交流人口の増大及び農業・観光分野における地域課題の解決に資する新技術を構築することで、新たな視点による産業の振興と地域経済の活性化につなげる取り組みです。

これまで、市は平成 28 年度からドローン機体等の購入、啓発セミナー及び操縦技術講習会の開催、農薬散布用ドローンを操縦するライセンス取得及びデモフライト、市職員の操縦技能研修、農薬散布用ドローン実証実験を実施しました。このことにより、操縦者育成や農薬散布ライセンス取得者、ドローン事業への起業参入などの一定程度の成果を得ました。

今後、ドローン技術を活用した市内産業の発展をめざすためには、ドローン活用について、市及び市内外の農林業団体、大学等学術団体、商工団体、金融機関、建設業者、ドローン技術を産業振興に活用したい事業者等による情報交換や利活用に関する取り組みが必要です。

その推進母体として「庄原グローバル・ドローンイノベーション協議会」を設立し、幅広い分野からのアプローチを行い、市内での「ドローン」技術による新たな雇用創出や本市の地域課題の解決に資する新技術の構築へつなげます。

### 〈活動内容〉

- (1) ドローンの安全・適法な利活用に関する情報収集、情報提供及び事業
- (2) ドローンの普及に資するイベント、セミナー等の企画開催
- (3) ドローン関連諸機関、団体、研究機関、教育機関等との情報交換、連携および協力
- (4) フライトエリアの運営管理に関すること
- (5) ドローン操縦者の育成、登録管理に関すること
- (6) 会員相互の意見交換会の実施

平成 31 年 2 月 22 日  
庄原グローバル・ドローンイノベーション協議会  
設立総会 出席者一同